

令和4年度 第9回部長会（概要報告）

- ・ 日 時 令和4年12月2日（金）午前9時00分～
- ・ 場 所 八尾市役所第2委員会室
- ・ 出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・水道事業管理者・各部局長・理事等

【市長あいさつ】

おはようございます。令和4年度、第9回部長会の開会に当たり、ご挨拶申し上げます。

今年も残すところ1ヶ月足らずとなりました。今週から市議会 12 月定例会が開会し、3日間にわたり 19 人の議員から個人質問がありました。答弁作成を初め、質問に対応していただき、ご苦労をおかけしました。来週からは常任委員会の審査がはじまります。引き続き、簡潔明瞭に答弁していただき、審査に臨んでいただきますよう、お願い致します。

新型コロナウイルス感染症の状況であります。徐々に新規陽性者数が増加し、第8波の兆しが見られます。インフルエンザとの同時流行が懸念される中、高齢者施設や医療施設でクラスターの発生もあり、予断を許さない状況が続いています。引き続き、ワクチン接種をはじめとした感染症対策を着実に進めていただくことをお願いいたします。

現在、国において出産・子育て応援交付金や、地方創生臨時交付金などに関する補正予算案が審議中となっております。各部局におかれましては、国の動向を注視しながら、物価が高騰する現下の経済状況を鑑み、市民が今、何を必要としているのか、市民の目線に立って、どのような事業を進めていくべきなのか、しっかりと準備・検討をお願いしておきます。

さて、大阪・関西万博は、開催まで862日となりました。「大阪パビリオン」の中小企業・スタートアップ展示ゾーンに出展する実施主体のひとつとして、八尾市が自治体として唯一選ばれたところです。この成果を、市民・事業者のみなさんにお知らせすると、大変喜ばれ、誇らしく受け取られています。

先日のビジネスチャンス発掘フェアでも、大阪府知事や近畿経済産業局長からもお祝いの言葉をいただいております。一方で、この大きな成果について、ご存知ない方も数多くおられます。すでに、万博推進プロジェクトチームには、徹底的な情報発信と広報を指示していますが、各部長におかれましても、広報はもちろんのこと、担当事業と関連づけるなど、主体的な横連携をお願いしておきます。

師走に入り、寒さも増してきました。職員の皆さんにおかれましては、年度末に向けて予算編成や、事業の進行管理など業務が多忙になる時期を迎えます。体調に十分留意され、一年を締めくくる12月を乗り切ってくださいようお願いし、開会のあいさつといたします。

案件

1 DX 研修について

政策企画部長

本市では、市民の利便性向上や業務効率化を実現するための自治体DX推進に、電子申請システム・RPA・AI音声認識システム等の導入・拡充や自治体情報システム標準化に取り組んでいるところであります。これらのDX実現のためには、システム導入だけでなく、情報化技術の進展やIT推進をめぐる状況に合わせた、業務フローの見直しが特に重要となっております。

「職員アンケート集計結果抜粋」は、令和4年3月に実施、238 件の回答を得たものです。半数近くがDXに取り組みたいという回答となっております。ほかに取り組みたい気持ちがあるというという

回答も4割弱あり、DX推進に対する意欲は決して低くはない結果となっております。半面、DX推進のためには、業務経験や知識・財源・人員が必要という回答のほか、技術的・専門的・理念・概念に関する研修が必要という回答も多く、DXを推進したいがどうやって進めればいいのかかわからないという側面も見られます。

これらのことから「ICTに係る技術的・専門的内容に係る研修」を実施することでICT知識の底上げを行い、「デジタル化やDXの理念・概念の理解」に基づいた行政DXの必要性和、DXに関するマインド醸成契機など、一般職だけでなく、市としてDXを推進していく立場の管理職も対象とした研修を令和5年1月25日と27日に開催いたします。

なお、この研修は国の制度である、総務省の地域情報化アドバイザー制度を活用し、資料②講師プロフィールにあるとおり、一般社団法人ITCラボの代表理事等をされておられる米田宗義氏にお越しいただく予定となっております。講師の詳細につきましては、後ほどご覧ください。

12月中旬をめぐり、詳細が決定次第、各所属や人材育成マネジャーに依頼文を送付させていただきますので、趣旨をご理解いただき、広く一般職・管理職に積極的な参加を働きかけていただきますよう、よろしくお願いいたします。

【大松市長】自治体DXやICTの推進については、議会からも厳しい指摘をいただいているところであり、今後さらに積極的に取り組んでいきたいと考えております。業務のデジタル化については、それぞれ得意・不得意があるかと思いますが、部局長のリーダーシップのもと、全ての職員に取り組んでいただくようお願いいたします。これまで、特定の職員に頼り、人事異動等で、できなくなるといった状況もあったかと思いますが、職員が変わっても業務を的確に継続できるような体制づくりに取り組んでいただくことをお願いいたします。

2 令和5年度定期人事異動方針について

総務部長

令和5年度の定期人事異動にかかる方針について、各所属長への周知をお願いします。

「令和5年度の基本的な考え方」ですが、第3期実施計画に沿って事業推進を図りながら、引き続き様々な課題や新たな取り組みを積極的に進めていくため、八尾市版ワークライフバランス推進方針のもと、職員それぞれのキャリアプランに応じ、時代の変化に的確に対応できる多様な人材育成を進めていく、という基本的な部分については従来どおりですが、来年度、年度当初の統一地方選挙を見据えた骨格予算での予算編成を踏まえ、引き続きコロナ対策等の緊急的な対応を最優先に行いつつ、定年退職者の補充など必要最小限の人事異動を実施するものです。

ただし、部局長ヒアリング等を通じて、必要な異動は実施させていただきます。また、来年度途中の異動については、現時点で未定です。

「人事異動の主な内容」、「異動基準」については記載のとおりとさせていただきます。「役職任用基準」については、従来からあった基準について示させていただいているものですが、原則としてこのような基準で行っているということを、よりわかりやすく明確にという目的で記載をさせていただいております。

定期人事異動等の日程の予定につきましては、定期人事異動方針のとおり、内示日が3月27日、退職発令式が3月31日、新規採用者の入庁式が4月3日の予定となっております。なお、人事異動訓示式は予定しておりませんので、よろしくお願いいたします。

人事異動に際し、各所属長へのヒアリングを年明けの1月16日以降、実施予定ですので日程調整をお願いします。「定期人事異動等ヒアリング資料」は各職場の実態及び職員の状況を把握

するため必要ですので、必ず1月10日までに人事担当所属長へ提出をお願いします。

なお、今年度からパスワード設定のうえ、メールで提出いただく方法に変更させていただきます。詳しくは記載の共通ライブラリに掲載いたしますので、ご確認をお願いいたします。

なお、本日、各部局長に机上配布させていただいている書類ですが、宛名に青色のマーカーをさせていただいているのが、所属単位の課長補佐昇任考査の受験者の合否の結果となっております。

また、宛名にピンク色のマーカーをさせていただいているのが、「係長昇任内申書・主査昇格内申書・副主査昇格内申書」となっておりますので、お配りしています封筒内の通知をご覧ください、必ず2月1日までに人事担当所属長へ提出をお願いします。

最後に、人事評価制度について、今年度の新たな取り組みであるマネジメントサポート制度の導入に伴いまして、職員から入力された意見の開示や、人事評価表の提出締切等について、職階別に時系列で整理したスケジュールを、市長部局および行政委員会の部局長・理事・専任次長および所属長の個人メールに送付いたします。部局内の人事評価業務の参考としていただきますよう、ご確認をお願いいたします。

【こども若者部長】12月定例会の個人質問において、人事給与制度調査審議会の答申についての質問があり、令和4年度中に庁内議論として制度改革案をまとめるとの答弁がありましたが、現在の市ホームページには中間報告書しか掲載されておられません。私たち自身に関わることでありますので、最終の答申を何らかの形で公表していただきますようお願いいたします。

また、令和4年度中の議論は、庁議か行財政改革推進本部で行われることと思うが、多くの部局長は出席対象ではないので、議論の経過についても、部長会を通じてでもよいので、情報発信をお願いします。

次に、昇任考査について、受験者数と合格者数、部局ごとの合格率など、透明性を高める意味でも公表を検討いただきますようお願いいたします。

最後に、再任用職員の能力活用について、定年延長に伴い令和6年以降、役職年齢制限の職員と再任用職員が混在するので、情報発信をお願いします。

【総務部長】答申に関しましては、事務手続きが遅れており、申し訳ありませんが、間もなく、ホームページにアップさせていただきます。人事給与制度改革案の取りまとめにつきましては、庁内議論をどのように深めていくか検討中ですが、より幅広く意見をいただくことも考えておりますので、その際は改めてご報告いたします。

昇任考査につきましては、現在一次考査の結果の段階ですので、今後必要な情報提供をさせていただきたいと考えております。

定年延長や役職定年についても、詳細説明が遅れていますが、改めてご報告いたします。

【健康福祉部長】役職任用基準について、基準年数については理解できるのですが、年齢による制限は従来からあったのか。これまでにこの年齢に達していなくても昇任・昇格していた事実もあり、条件とは書かれているが、この年齢が単なる目安なのか明確にしたい。

【総務部長】年齢の基準については、従来から内規として持っていたものですが、キャリアプランを検討していただくにあたって、公開させていただくことになりましたが、年齢はあくまで目安となります。

3 八尾市シェアサイクル事業の実証実験に伴うポート設置箇所設置について 魅力創造部長

それでは、八尾市のシェアサイクル事業実証実験と、実験に伴うポート設置の箇所調査についてご報告いたします。

まず、スケジュールですが、令和5年1月に事業者の公募を実施し、2月に事業者の選定、春ごろから3年を目途とした実証実験を開始する予定です。

シェアサイクルは、レンタサイクルと異なり、借りた場所への返却ではなく、シェアサイクルポートならどこでも返却できるものであるため、公募にあたり、サイクルポートの設置可能箇所について、施設・用地の利用可能性について調査アンケートを実施します。

12月5日に、16日を締め切りとして各課に依頼させていただきます。アンケートの内容は、サイクルポートの設置可能施設・用地の有無、面積等を回答いただくものとなっています。シェアサイクルのポートは多いほど利用しやすいものであるため、要件に該当があれば、可能な限りご協力をお願いします。

なお、府内の状況は、多くの自治体でも利用が始まっています。特に高安山麓等の観光スポットの移動の利便性を高めるため、また、市民の移動手段の多様化を目的として実施するため、各部局の皆様には積極的なご協力をお願いします。

特に意見なし